

登米市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

2025

目的	位置付け
本プログラムは、登米市耐震改修促進計画に定められた耐震化の目標に向け、耐震化に関する取り組みや、推進状況の把握および評価の実施など、具体的な行動を定めることで、住宅の耐震化を力強く推進することを目的とする。	本プログラムは、登米市耐震改修促進計画の実施計画として位置づける。

目標	令和7年度の補助戸数 耐震診断補助戸数 20 戸 耐震改修工事補助戸数 5 戸	補助実績(戸)	年度	～H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	計
			診断	280	14	6	7	6	14	7	8	342
			改修	71	1	4	3	3	2	1	4	89

令和7年度の実施内容	前年度の実績
1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・古い住宅が多い地区において、100 戸程度の戸別訪問の実施を予定する。	1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・78 戸の戸別訪問を実施。
2 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断を実施し、耐震性がないと判定された住宅の所有者に、耐震改修を働きかける。 ・耐震診断結果報告時に、耐震改修工事を実施するよう働きかける。	2 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断を実施し、耐震性がないと判定された住宅の所有者に、耐震改修工事を働きかける文書を送付した。 ・耐震診断結果の報告時に、耐震改修工事の助成制度を説明し資料を配付した。
3 耐震改修事業者の技術力向上等 ・県及び宮城県建築物等地震対策推進協議会等で実施している「改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会」の受講を推進する。 ・説明会受講者の一覧を診断実施者へ配付。	3 耐震改修事業者の技術力向上等 ・県及び宮城県建築物等地震対策推進協議会等で実施している「改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会」の案内を配布した。 ・受講者の一覧を診断実施者へ配付した。
4 一般への周知普及 ・住宅の耐震化に関する資料等を庁舎内で展示。 ・リーフレットの配布により制度概要等の周知を実施。	4 一般への周知普及 ・広報とめによる助成制度や耐震改修の必要性などの周知を実施。 ・リーフレットの配布により制度概要等の周知を実施。

前年度の課題	解決策
令和6年度は耐震診断の目標件数に達しなかったため、市民に所有建築物の耐震性の有無を把握してもらうため、更なる制度の周知を行い、利用促進を図る必要があります。 東日本大震災に耐えたという安心感を持っている方もいるため、耐震診断の必要性について啓発する必要があります。	・広報紙による助成事業の周知や、旧耐震の戸建て木造住宅を戸別訪問し、耐震化を働きかけることなどにより、補助制度の利用促進を図ります。